

# 内子町文化芸術推進基本計画「キラリと光る文化芸術のまち内子」

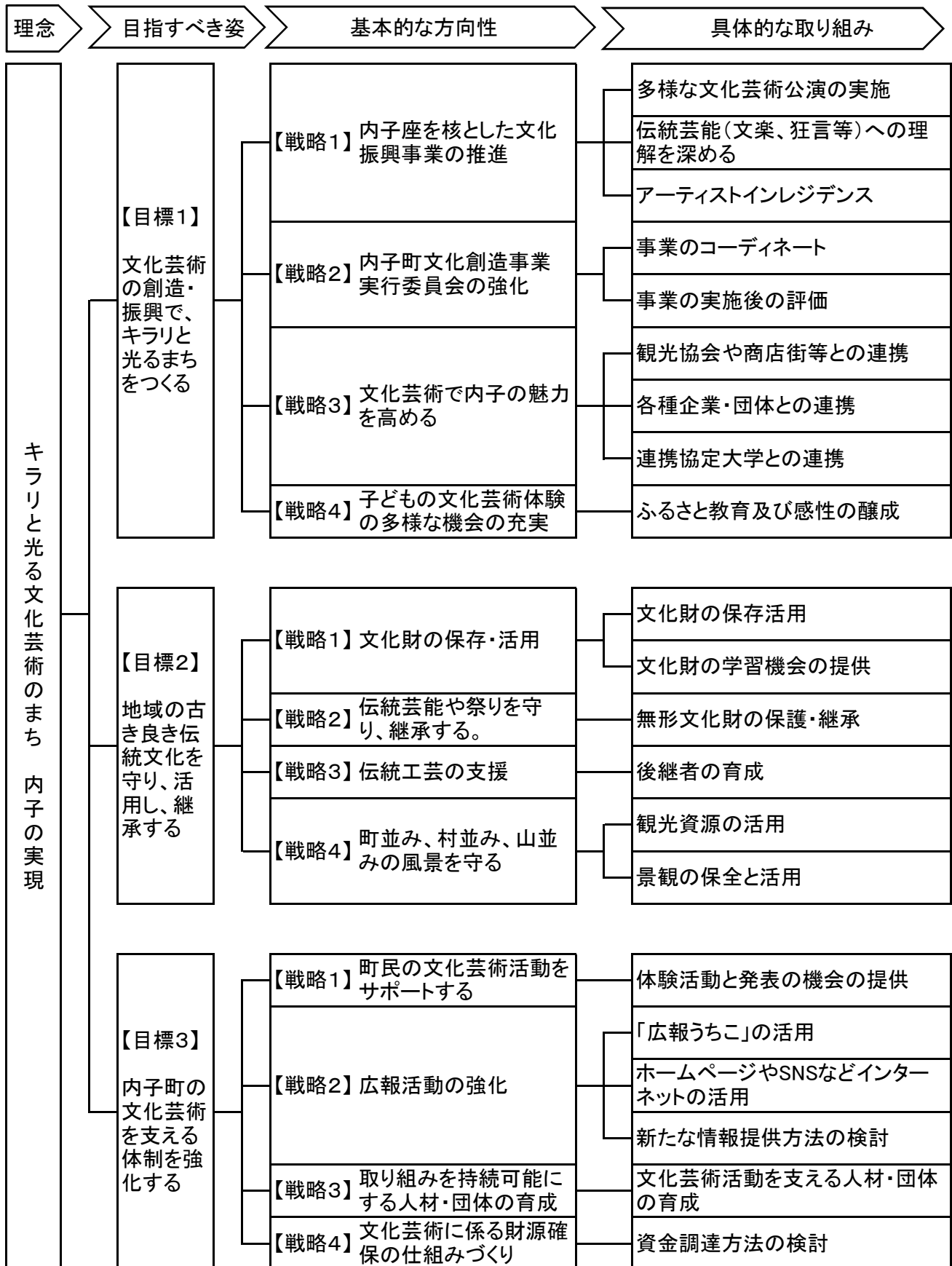
## 令和4年度 進捗管理・評価シート

### □進捗評価シート

①計画の体系	1
②具体的な取り組み	
1-1-1.多様な文化芸術公演の実施	2
1-1-2.伝統芸能(文楽、狂言等)への理解を深める	5
1-1-3.アーティスト・イン・レジデンス	7
1-2-1.事業のコーディネート	8
1-2-2.事業実施後の評価	10
1-3-1.観光協会や商店街等との連携	11
1-3-2.各種企業・団体との連携	12
1-3-3.連携協定大学との連携	15
1-4-1.ふるさと教育及び感性の醸成	16
2-1-1.文化財の保存活用	18
2-1-2.文化財の学習機会の提供	20
2-2-1.無形文化財の保護・継承	21
2-3-1.後継者の育成	23
2-4-1.観光資源の活用	24
2-4-2.景観の保全と活用	25
3-1-1.体験活動と発表の機会の提供	27
3-2-1.「広報うちこ」の活用	29
3-2-2.ホームページやSNSなどインターネットの活用	32
3-2-3.新たな情報提供方法の検討	33
3-3-1.文化芸術活動を支える人材・団体の育成	34
3-4-1.資金調達方法の検討	35

□内子町文化創造事業実行委員会における意見	36
-----------------------	----

■計画の体系



進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進行で、キラリと光るまちをつくる

戦略1 内子座を核とした文化振興事業の推進

具体的な取り組み 多様な文化芸術公演の実施

評価対象年度 令和4年度

具体的な取り組み内容	現在の状況
内子町文化交流センタースバル、内子町共生館、内子座といった個性豊かな文化施設ホールで、それぞれの個性を生かした音楽や美術などの催しや気軽に参加できる活動の場など、町民ニーズや社会的ニーズに対応した効果的かつ効率的な催しの充実を図る。	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績				
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
内子座において3事業を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2事業のみの実施となった。 1. 茂山狂言内子公演「うちこ狂言の夕べ」 2. 立川志の輔独演会	内子座において狂言公演を実施した。昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により、計画していた2事業は実施できなかった。 1. 茂山千三郎狂言会「うちこの和らい」	スバル、共生館、内子座において以下の事業を実施した。コロナ対策により、一部事業においては入場者数を制限しながら行った。 1. スバル音楽祭 2. 自衛隊コンサート 3. 天才画廊 4. 茂山千三郎・内子狂言くらぶ2022披露公演 5. 内子座落語まつり 6. 大阪桐蔭高等学校吹奏楽部演奏会 7. 黒猫同盟Tour2023		

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	令和4年度は、予定していた事業はすべて実施することができた。今後もそれぞれ個性を生かした催しを開催していく。

状況を示す写真や資料等

1. スバル 吹奏楽フェスタ & 音楽祭  
 ・開催日: 令和4年7月16日(土)・17日(日)  
 ・場所: 内子町文化交流センター スバル  
 ・入場料: 無料  
 ・出演団体: 大洲農業高等学校、脇川中学校、ウインドアンサンブル カイツ、内子中学校  
 ・主催: スバル音楽祭実行委員会(事務局: 小田自治センター)  
 ・共催: 内子町・内子町教育委員会  
 ・概要:  
 子ども達が質の高い音楽に触れる機会を大切に、音楽への学習意欲や演奏技術の向上を目指して開催。入場者は保護者に限るなどの感染症対策を万全に行った上で実施した。当日はコロナの影響や悪天候も相まって多くの変更を余儀なくされ、当初の予定では11団体エントリーのところ、4団体のみでの参加となったが、客席には演奏に合わせて指揮者になりきる男子の姿も見受けられるなど、観客と一体となった音楽祭となった。



2. 陸上自衛隊第14音楽隊コンサート  
 ・日時: 令和4年6月26日(日) 15:00開場15:30開演  
 ・場所: 共生館ホール  
 ・入場料: 無料  
 ・入場者数: 316人(内、中学校吹奏楽部53人)  
 ・主催: 五十崎自治センター  
 ・概要:  
 生の演奏を聞くことを通じて、地域住民へ音楽のもつ魅力を再認識してもらい、地域の文化意識向上を図ることを目的に実施した。コロナ禍の久しぶりのコンサートともなり、会場は大いに盛りをみせた。なお、コンサート開催とともに、午前中には五十崎中学校吹奏楽部のクリニックも開催した。



### 3. 天才画廊

- ・開催日程: 令和5年1月26日(木)～3月19日(日)  
※当初の予定は2月26日(日)までのところ開催延期した。
- ・場所: 五十崎自治センター 通路展示場
- ・主催: 五十崎企画委員会(事務局: 五十崎自治センター)
- ・概要:

ものづくりの視点から企画された事業で、入学前の子ども達の参加を促すことと、五十崎自治センターの展示ゾーンの有効活用を図るため、五十崎こども園等と連携して開催。子どもの自由な発想(天才の発想)によって制作された作品に、大人がインスピレーションによりタイトルをつけて展示をするというもの。



天才画廊  
Manifestation Gallery 2023  
Genius Gallery

2023.1.26(木)～2.26(日)  
五十崎自治センター 通路展示場

### 4. 茂山千三郎・内子狂言くらぶ2022披露公演

- ・日時: 令和4年10月22日(土)  
17:00開場 17:30開演
- ・場所: 内子座
- ・入場料: 指定席 1,500円  
自由席 大人1,000円  
小人(中学生以下)無料

・入場者数: 200人

- ・演目: 内子狂言くらぶ  
こどもの部: 附子、かみあそび  
おとなの部: 仁王、太刀奪い  
茂山千三郎狂言会: 千鳥

・出演: 内子こども狂言くらぶ、同おとなの部  
茂山千三郎、善竹十郎

- ・主催: 内子町文化創造事業実行委員会
- ・共催: 内子町・内子町教育委員会

・概要:

令和4年度においても、コロナ禍ではありながらも当初の計画どおり内子座にて公演を行った。大人の部は参加者が8名となり、合計29名のくらぶ員で構成され、披露公演を行った。今年初の試みとして、くらぶとプロの2部制ではなく、全体で一つの公演として取り組んだ。それにより、くらぶの発表も有料で見ていただくこととなったが、大きな混乱はなかった。また昨年引き続き、うちこのスイーツを限定販売し好評を得た。



### 5. 内子座落語まつり

・日時及び出演者:

- 9月23日(金) 13:30開場 14:00開演 笑福亭鶴瓶
- 9月24日(土) 13:00開場 13:30開演 立川志らく
- 9月25日(日) 13:30開場 14:00開演 桂南光
- 9月30日(金・祝) 18:00開場 18:30開演 春風亭昇太
- 10月1日(土) 13:00開場 13:30開演 立川談春
- 10月2日(日) 13:00開場 13:30開演 立川志の輔

・入場料: 全席指定 5,500円(公演記念限定タオル付)

・入場者数: 6回公演計2,499人(420席/回は完売)

・主催: 内子町文化創造事業実行委員会 ・共催: 内子町

・概要: 内子座保存修理事業を前に行う内子座事業の一環として実施。5月30日に記者発表して公演に臨んだ。チケットはすべて完売した。公演にあたり、演者の名前が入った幟を作成し、内子座の雰囲気盛り上げた。さらに記念のタオルを作成し、チケット購入者にプレゼントした。また、山田きよさんによる版画ポスターを作成し販売し、好評を得た。



### 6. 大阪桐蔭高等学校吹奏楽部特別演奏会

- ・日時: 令和4年12月11日(日)  
午前の部 9:30開場 10:00開演  
午後の部 13:30開場 14:00開演
- ・場所: 内子町文化交流センタースバル
- ・入場料: 午前の部 無料(招待公演)  
午後の部 大人1,000円  
高校生以下500円

・入場者数: 午前の部 436人  
午後の部 489人

・主催: 内子町

・概要: 内子町教育委員会と共催のもと実施した。午前の部は内子町内の中学生及び内子高校・小田分校両校の吹奏楽部員を招待した。午後は一般販売を行い、大好評のもと完売した。次回を期待する声も大きい。



## 7. 黒猫同盟Tour2023UNDEUX!!

- ・日時: 令和5年1月21日(土)  
17:00開場17:30開演
- ・場所: 内子座
- ・入場料: 全席指定7,500円(前売り7,000円)
- ・入場者数: 426人
- ・主催: 内子町文化創造事業実行委員会
- ・共催: 内子町
- ・概要:

小泉今日子さん、上田ケンジさんらによるユニットでの公演。  
令和元年度に小泉さんがプロデュースした事業をきっかけに、  
今回はご本人が出演したいという申し出のもと、実現に至った。  
今回のツアーは、東京・大阪・京都の全国3か所のツアーに加えての内子座公演であり、チケットは大好評の内に完売。  
さらに、一部の演出を変更して座席を追加するなどして、入場者数を増やすなどの工夫を行った。



進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進捗で、キラリと光るまちをつくる

戦略1 内子座を核とした文化振興事業の推進

具体的な取り組み 伝統芸能(文楽、狂言等)への理解を深める

評価対象年度 令和4年度

具体的な取り組み内容

現在の状況

内子座を核として「文楽」「狂言」をはじめとした伝統芸能への理解が深まるような取り組みを行う。

実施済  
 実施中  
 未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
文楽及び狂言に関する事業を実施した。コロナ禍で、当初の予定を一部変更しながらの実施となった。 1. 内子座文楽ポスター移動展 2. こども狂言くらぶ事業	文楽、狂言、歌舞伎に関する事業を実施した。 1. 文楽公演は断念したものの、広報で特集を組んだ。 2. こども狂言くらぶ事業 3. 市川海老蔵内子座公演(きずな博関連事業)	狂言などの事業を実施した。 1. 文楽に関する展示 2. こども狂言くらぶ事業 3. 南予伝統芸能発表会(きずな博関連事業)		

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
 概ね計画どおり進捗している  
 計画どおり進捗していない

文楽と狂言に主眼を置いて実施している。文楽の公演は令和4年度においてもコロナの感染拡大防止の観点から実施できなかったが、今後も単なる公演にとどまらず、理解を深める事業として、次世代を中心に幅広い年代を視野に展開していく。

状況を示す写真や資料等

1. 文楽に関する展示

・概要:

令和4年4月23日、令和2年に内子町に寄贈された人形浄瑠璃文楽の人間国宝で八代目豊竹嶋大夫さんの遺品の授与式が行われ、それに伴い、内子座2階の展示室にて展示された。見台や床本、腹帯や肩衣などがある。床本は、内子座は夏に公演が行われることから、夏の演目の台本であるなど、内子座にゆかりのある品々が展示されている。

(担当:自治・学習課)



## 2. 内子こども狂言くらぶ事業

・実施内容(日程/内容/場所)

- 4.26・27/第1・2回稽古/内子座
- 5.20・21/第3・4回稽古/内子座
- 5.21/愛媛県退職女性校長会依頼公演/内子座
- 6.9・10/第5・6回稽古/内子座
- 6.22・23/第7・8回稽古/内子座
- 6.22/保護者会/内子座
- 7.21・22/第9・10回稽古/内子座
- 8.22・23/第11・12回稽古/内子座
- 9.15・16/第13・14回稽古/内子座
- 10.3・4/第15・16回稽古/内子座
- 10.21/自主練習/内子座
- 10.22/リハーサル・本番/内子座
- 11.2/きずな博練習/内子座
- 11.19/きずな博本番/内子座
- 12.2/反省会/内子自治センター

・概要:

内子座100周年の柱としてスタートした狂言事業。令和4年度においては、コロナ対策をとりながら予定通りの稽古を行い、披露公演を迎えることができた。今年度は5月21日に依頼公演があり、千三郎先生に協力を仰ぎながら実施することができた。新年度始まってすぐの時期でもあるため、4月5月は前年度から参加している子ども達を対象に依頼公演に向けた稽古を行った。依頼公演では立派に舞台を務めることができた。6月から新入団員2名を迎えて稽古に臨み、こどもの部18名、大人の部(高校生3名含む)11名、計29名で事業に取り組んだ。さらに令和4年度においては、きずな博での披露も行い、高校生がリードしながら子ども達自身で狂言ワークショップを行った。また、きずな博での衣装の着付けは保護者らが中心になって行うなどの協力体制も整えることができた。コロナ禍ということで、観客を巻き込んでのワークショップは遠慮することとなったが、子ども達は狂言の魅力や所作などを堂々と披露した。

(担当:町並・地域振興課)



## 3. 南予伝統芸能発表会(えひめ南予きずな博南予アーティストネットワーク事業)

・実施日時: 11月19日(土) 12:30開場 13:00開演

・場所: 内子座

・入場料: 無料

・主催: えひめ南予きずな博実行委員会

(担当:町並・地域振興課)

・概要:

えひめ南予きずな博の一環として、南予で伝統芸能に取り組む子ども達が一堂に会し、発表会を開催。各団体が相互に日頃の練習の成果を発表しあうことで、交流促進やネットワーク構築、南予地域における伝統芸能継承の推進を図ることを目的に実施された。昨年度実施した「市川海老蔵内子座公演」に招待した子ども達を含め、7団体70名が出演。また出場がかなわなかった3つの団体からはビデオが届けられ、上映した。開演にあたり、市川團十郎さんからビデオメッセージが届けられ、それも上映した。来場者数は全体で約300名。

また、「南予ふるさと伝統芸能2022」と題した小冊子を作成し、来場者等に配布した。

<出演団体> まめっこ神楽(大洲市)、裏町一丁目八ツ鹿保存会(宇和島市)、伊方民謡愛好会(伊方町)、立間鹿の子保存会(宇和島市)、川上小子供神楽(八幡浜市)、菅田町区五ツ鹿保存会こども教室(大洲市)、内子こども狂言くらぶ(内子町)

<ビデオ出演団体> 明浜子ども文楽(西予市)、天神花踊り保存会(宇和島市)、吉野浦安の舞保存会(松野町)、福浦寿三番叟(愛南町)



進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進行で、キラリと光るまちをつくる

戦略1 内子座を核とした文化振興事業の推進

具体的な取り組み アーティスト・イン・レジデンス

		評価対象年度	令和4年度	
具体的な取り組み		現在の状況		
地域特性の活用や教育活動などの地域貢献めざし、内子町の文化創造事業の特色ある柱としてアーティスト・イン・レジデンス事業に取り組む。		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手		
事業期間 令和2年度～令和6年度				
事業実績				
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
令和2年8月～9月及び10月での2つの事業実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止等を考慮し、次年度以降に延期するなどし、実施しなかった。	令和3年度においても2つの事業を予定していたが、コロナ感染症拡大防止を考慮し、中止した。ただし、一つの事業については、事業内容を変更して事業を展開した。	2つの事業を計画したが、予算及び日程の都合上、実施できなかった。一方、東京藝術大学の映画撮影に協力することとなり、事業を実施した。		
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		四国学院大学との連携協定のもと、令和5年度の事業実施に向け、内容を大きく見直しながら協議を進めているところである。		
状況を示す写真や資料等				
<p>○東京芸術大学 映像研究科 映画撮影『土曜日の子どもたち』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日：令和5年3月22日(水)～28日(火)</li> <li>・場所：内子座及び内子町内</li> <li>・概要： こども狂言くらのドキュメンタリー映画の撮影をきっかけに交流している東京芸術大学より、内子座での映画撮影の打診があり実施。キャスト6名にスタッフを9名の総勢15名が内子町内に滞在し、内子座を中心に、内子町内各地でロケを行った。今後編集作業に入り、完成後、内子町においても映画上映を予定。 (担当：町並・地域振興課)</li> </ul>				
				



進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進捗で、キラリと光るまちをつくる  
 戦略2 内子町文化創造事業実行委員会の強化  
 具体的な取り組み 事業のコーディネート

評価対象年度 令和4年度

具体的な取り組み

現在の状況

2017年(平成29年)に組織された「内子町文化創造事業実行委員会」において、文化事業の実施にあたり、町と協働して企画・事業運営を行う。

実施済  
実施中  
未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
実行委員会において、令和2年度に予定していた5つの主催事業に関し、コロナの影響を考えながら実施の有無について検討した。最終的には2つの事業について実施の方向で検討し、実施した。	実行委員会にて、令和3年度実施事業について協議決定するとともに、3つの主催事業に関し、コロナの影響を考えながら実施の有無について検討し、結果、狂言事業について取り組んだ。	実行委員会(事務局:町並・地域振興課)において、令和4年度の実施事業を協議するとともに、4つの事業を主催した。		

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
概ね計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

3年目を迎えるコロナ禍での事業実施において、やらないのではなくやるという姿勢で事業に取り組んだ。委員会の体制や運営については、今後さらに委員会の中で協議していく。

状況を示す写真や資料等

1. 第1回実行委員会  
 ・日時:令和4年6月21日 19:00～20:45  
 ・場所:内子自治センター 和室  
 ・出席者:委員14名、町長、職員委員4名、事務局4名 計23名  
 ・主な協議内容  
 ①内子座のコロナ対応に関する報告  
 ②令和4年度内子町文化創造事業について協議・決定  
 ③令和5年度以降の事業について協議  
 ④内子座保存修理事業後の事業について、方針の協議・決定  
 ⑤内子町文化芸術推進基本計画に関し、中間検証の方法について協議・決定  
 ⑥内子座保存修理事業に関する報告



2. 第2回実行委員会  
 ・日時:令和4年11月29日 19:00～20:40  
 ・場所:内子自治センター ホール  
 ・出席者:委員13名、町長、職員委員4名、事務局5名 計23名  
 ・主な協議内容  
 ①令和4年度追加事業について報告  
 ②令和4年度事業について報告及び意見交換  
 ③令和5年度事業について協議  
 ④内子町文化芸術推進基本計画 中間検証について協議  
 ⑤内子座保存修理事業について報告

3. 第3回実行委員会  
 ・日時:令和5年3月22日 19:00～21:00  
 ・場所:内子自治センター ホール  
 ・出席者:委員13名、町長、職員委員5名、事務局5名 計24名  
 ・主な協議内容  
 ①令和4年度事業について報告及び意見交換  
 ②内子町文化芸術推進基本計画 令和4年度事業について  
 ③内子町文化芸術推進基本計画 中間検証について  
 ④令和5年度事業について  
 ⑤内子座保存修理事業について報告

#### 4. 三役会

##### (1) 第1回三役会

- ・日時:令和4年9月8日 16:00～17:15
- ・場所:内子町役場 内子分庁舎 2階 会議室
- ・出席者:委員長、副委員長2名、事務局4名
- ・主な協議内容

- ①令和4年度事業の経過報告と意見交換
- ②仮称「令和の柿落とし事業」について
- ③内子町文化芸術推進基本計画中間検証の手法について

##### (2) 第2回三役会

- ・日時:令和5年1月18日 15:30～17:00
- ・場所:内子町役場 内子分庁舎 2階 会議室
- ・出席者:委員長、副委員長2名、事務局3名
- ・主な協議内容

- ①内子町文化芸術推進基本計画中間検証  
委員評価のまとめについて
- ②中間検証案について
- ③最終評価の手法について
- ④令和5年度事業について

進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進行で、キラリと光るまちをつくる  
 戦略2 内子町文化創造事業実行委員会の強化  
 具体的な取り組み 事業の実施後の評価

評価対象年度 令和4年度

具体的な取り組み 現在の状況

2017年(平成29年)に組織された「内子町文化創造事業実行委員会」において、事業実施後の波及効果等の評価を行う。

実施済  
 実施中  
 未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績				
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
実施した事業ごとにアンケートを実施し、集計して委員らと共有した。評価については、第3回実行委員会にて協議した。	実施した事業ごとにアンケートを実施し、集計して委員らと共有した。評価については、第2回実行委員会にて協議した。	実施した事業ごとにアンケートを実施し、集計して委員らと共有した。評価については、第3回実行委員会にて協議した。		

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後も委員会で協議しながら進めていく。
--	---------------------

状況を示す写真や資料等

特になし



進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進捗で、キラリと光るまちをつくる  
 戦略3 文化芸術で内子の魅力を高める  
 具体的な取り組み 各種企業・団体との連携

評価対象年度 令和4年度

具体的な取り組み内容

現在の状況

内子町の文化芸術をより豊かにするため、また、地域の文化芸術を推進するための基盤を強化するため、多様な人材や文化芸術団体・諸機関が連携協働していく。

- 実施済
- 実施中
- 未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
<p>狂言の実施において、内子手しごとの会の協力を得ながら、舞台制作(衣装、舞台装置等の作成協力)に取り組んだ。                      文楽ポスター展で使用した木製額縁の作成を地元企業に依頼した。</p>	<p>狂言事業において、令和3年度においても内子手しごとの会の協力を得ながら、舞台製作(衣装等)に取り組んだ。狂言事業においては、豊島区との共催のもと、豊島区内のあうるすぽっとというホールで狂言を披露した。                      クラシックコンサートを企画実施する町民らで構成する実行委員会が結成され、町と協力しながら運営した。愛媛国際映画祭及びえひめ南予きずな博の実施に際し、愛媛県が主導する各実行委員会と連携して事業を実施した。</p>	<p>狂言事業において、内子手しごとの会や灯笼祭り関係者、狂言くらぶ保護者の協力を得ながら、舞台製作(衣装や小道具)に取り組んだ。                      クラフト自販機プロジェクト、小学生ものづくりワークショップ、天才画廊(美術館)事業の実施において、五十崎企画委員会とともに取り組んだ。愛媛国際映画祭及びえひめ南予きずな博の実施に際し、愛媛県が主催する各実行委員会と連携して事業を実施した。                      NHKと共催で、ラジオ深夜便の集い公開収録を行った。                      また、町内の新たな動きとして、ギャラリー創是、アートギャラリー天神館、大洲和紙ドキュメンタリー「紙の人びと」について紹介する。</p>		

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 概ね計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

今後もより多くの人材や団体等と連携協働していく。

状況を示す写真や資料等

○衣装の着付け  
 ・きずな博南予伝統芸能発表会におけるこども狂言くらぶの出演時に、クラブに参加する子どもの保護者により、和紙の衣装の着付けを行った。



○①クラフト自販機プロジェクト、②小学生ものづくりワークショップ、③天才画廊(主催:五十崎企画委員会)

標記3つの事業について、五十崎企画委員会が主催となり、五十崎自治センターが協力しながら事業を実施した。

①クラフト自販機プロジェクト:多くのメディアに取り上げられ、単体でも誘客力のある折り紙自販機について、五十崎にある廃止販売機を活用して、クラフト自販機を設置。2か所(当面は1か所)設置し、町内周遊を促し、ものづくりの五十崎としての知名度アップと地域内での更なるアーティストを発掘していく。



②小学生ものづくりワークショップ  
自販機プロジェクトや今後予定しているガチャポンプロジェクトにはさらに多くのクラフト作家が必要なことを踏まえ、小学生アーティストを養成するためのワークショップを実施。自販機においても、1枠は小学生の作品を置く。



③天才画廊

①や②の事業の対象よりさらに下の年代の参加を促すことも目的の一つ。

※参照:戦略1-1-1

○愛媛国際映画祭(主催:愛媛国際映画祭実行委員会)の実施

委託業者である南海放送と連携しながら企画内容検討・実施  
また重要伝統的建造物群保存地区選定40周年の事業(7/24開催)と連携し、前夜祭的な位置づけをして実施した。

・実施日:令和4年7月23日(土)

・実施内容:

「坊っちゃん」上映

- 1977年に上映された映画で、八日市・護国地区で撮影が行われた。「重要伝統的建造物群保存地区」に選定される前の貴重な町並風景が記録されている。
- 伝建40周年の事業と連携。前日のスペシャルセミナーとして参加者が映画を鑑賞した。

「風たちぬ」上映

- 内子町に寄贈された元ジブリ美術部の絵について説明。
- 内子高校吹奏楽部による演奏を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。

・入場者 143名

(申込者は239名だったが、コロナ流行の兆しから来訪者が減少したと考えられる。)



内子町八日市護国重伝建選定40周年記念事業  
全国町並み保存連盟  
中四国ブロックゼミ  
—伝建地区の「いま」と「これから」—

タイムスケジュール  
10:00~12:00 八日市・護国地区まち歩き【会場:30~40分(徒歩)】  
12:00~12:30 昼食【会場:40分(徒歩)】  
12:30~13:00 観覧【会場:40分(徒歩)】  
13:00~16:00 重伝建選定40周年記念事業  
全国町並み保存連盟中四国ブロックゼミ【会場:40分(徒歩)】  
16:00~18:00 観覧自由  
18:00~18:40 記念講演(南海放送FM、NHK、NHK衛星放送)【会場:40分(徒歩)】  
18:40~19:00 中国語ブロック各地からの挨拶

多謝状を自己紹介  
19:00 閉会

プレッパ、参加費無料(要:事前申し込み)  
7月23日(土)  
13:00~18:00 観覧無料(18:00~19:00上映)  
18:00~18:40 記念講演(18:00~18:40上映)  
18:40~19:00 中国語ブロック各地からの挨拶

19:00~19:20 閉会(全日録音の音源が公開の予定あり)  
19:20~19:30 閉会(全日録音の音源が公開の予定あり)

※内子町一内子自治センターには、定員を超過する見込みです。  
会場:本館(2階)201号室(観覧無料)は、定員を超過する見込みです。  
内子町自治センター一内子自治センターには、定員を超過する見込みです。

○えひめ南予きずな博事業「南予伝統芸能発表会in内子座」(主催:えひめ南予きずな博実行委員会)の実施

令和3年度に引き続き、市川海老蔵内子座公演実行委員会が受託して事業を実施した。

・実施日:令和4年11月19日(土)

・実施内容:南予で伝統芸能に取り組む子ども達の団体に改めてアンケートを実施し、結果、7団体約70名が内子座に集まり、日頃の練習の成果を披露した。

※戦略1-1-2参照

○NHKラジオ深夜便のつどい 公開収録(NHK松山放送局、NHKサービスセンターとの共催事業)の実施

・実施日:令和5年2月11日(土) 13:00開場 13:30開演 16:00終演

・実施場所:内子座

・入場者数:223人

・実施内容:

NHKが主催する事業に内子町が応募し、実施が実現したもの。  
“深夜に安らぎや楽しさをお届けする「ラジオ深夜便」のアンカートークと講演会”を実施した。

-第1部「明日へのことば 公開収録」

講師:田丸雅智さん(ショートショート作家 松山出身)

-第2部「アンカーを囲むつどい」

出演:桜井洋子アンカー、山本哲也アンカー

-放送日:令和5年3月23日(木) ラジオ第1 午前11時5分~翌日午前5時

令和5年3月24日(金) FM 午前1時~午前5時



### ○ギャラリー創是(そうぜ)

2022年10月1日に株式会社横田酒店の2階に設けられたギャラリー。絵画や陶芸などの展示や作品発表をはじめ、会議や講習会などのミーティングルームとしても使うことができる。柿落しとして、内子の偉大な先人たちを顕彰する「内子の薫り～中川八郎没後百年に寄せて～」を催行した。中川八郎の没後百年に寄せて、中川八郎をはじめ、上芳我の芳我正之助、戦没画家上岡美平の洋画や水彩画、通産大臣や日商会頭などを歴任した日本ビール王高橋龍太郎の書、現在活躍中の町内作家愛好家の作品を展示した。この場所で人々が出会い、つながり、新たな創造が生まれる、そんな“人間ギャラリー”としての役割を果たしている。



### ○「アートギャラリー天神館」と内子アートフィールド構想

#### ■天神館:

2022年11月19日にオープンしたアートギャラリー。モノづくりの町、五十崎地区にある伝統工芸手漉き和紙工場倉庫をリノベーションし、オープンした。内子アートフィールド構想の拠点とし、次世代クリエイター・アーティスト・イラストレーター・

デザイナー・映像作家・写真家などの作品と展示販売。地方発アート産業を内子町の新たな観光ビジョンと考え、世界で戦える文化産業の発信拠点とする。

#### ■内子アートフィールド構想:

アートをまちづくりの主要なテーマの一つとして環境整備を行い、まち全体美術館化をめざす。アートを介在して街のイメージが形成されたり、様々なアクティビティが生じ、まちにとっても共有財産となる。国内外アーティスト・クリエイターの交流・作業場としての可能性、ファン形成。観光、移住、アート作品・商品の売買等を通じ、人・金の流れを発生させ、産業として形成。結果、地域新興を実現させる<天神館Direktor達>からの提案

※「天神館」パンフレットより抜粋



### ○大洲和紙ドキュメンタリー「紙の人びと」上映

小田在住の映像作家 烏谷恒希氏が手がけた作品で、天神産紙工場で真摯にものづくりをする職人の姿に感銘を受けて作品制作に取り組んだ。2021年に作品化したものを、再度向き合っ形にし、天神館にて上映会を行った。

- ・上映日: 3/11, 12, 18, 19
- ・場所: アートギャラリー天神館
- ・入場料: 500円



進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進捗で、キラリと光るまちをつくる

戦略3 文化芸術で内子の魅力を高める

具体的な取り組み 連携協定大学との連携

					評価対象年度	令和4年度
具体的な取り組み内容					現在の状況	
内子町の文化芸術をより豊かにするため、また、地域の文化芸術を推進するための基盤を強化するため、多様な人材や文化芸術団体・諸機関が連携協働していく。					<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間 令和2年度～令和6年度						
事業実績						
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)		
四国学院大学との協定のもと、AIR事業を実施する予定だったが、コロナ禍で実施を見合わせる事となった。なお、内子座で予定していた演目を、四国学院大学内で実施した際に観劇した。愛媛大学との協定のもと、「芝居小屋の記憶」に関する調査・研究・公開事業を行う予定だったが、コロナの影響により実施できなかった。	四国学院大学との協定のもと、AIR事業を実施する予定だったが、令和3年度においてもコロナ禍で実施を見合わせる事となった。	四国学院大学との協定のもと、AIR事業について実施検討したが、コロナ禍での実施及び日程の都合等により、実施を見送った。令和5年度以降の事業内容について、両者での協議を進めた。				
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)				
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		町内の小中高校との連携や大学生の滞在先など、関係者とのより深い理解・協力が得られるとともに、地域の文化芸術推進の一助となるよう、事業内容を検討していく。				
状況を示す写真や資料等						
○四国学院大学 事業実施に関する協議 ・実施日: 令和4年12月22日(木) ・場所: 四国学院大学 ・協議内容: 令和5年度の事業展開について、企画案をもとに協議した。 次年度において、これまでの内子座での滞在型公演ではなく、町内の児童・生徒らを対象にしたワークショップを行いながら、一つの舞台を作り上げる、といったことを検討している。 (担当: 町並・地域振興課)						





進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進行で、キラリと光るまちをつくる

戦略4 子どもの文化芸術体験の多様な機会の充実

具体的な取り組み ふるさと教育及び感性の醸成

					評価対象年度	令和4年度
具体的な取り組み内容					現在の状況	
内子町ならではの文化芸術に触れる体験学習等、文化芸術に関する教育を充実させていく。					<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間					令和2年度～令和6年度	
事業実績						
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・こども狂言くらぶ事業の実施(戦略1-1-2参照)</li> <li>・内子町こども文化体験教室の実施(主催:内子町文化協会)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・狂言事業において、こども狂言くらぶ事業の実施(戦略1-1-2参照)とともに、学校狂言ワークショップ公演を実施した。</li> <li>・内子町こども文化体験教室を実施(主催:内子町文化協会)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こども狂言くらぶ事業の実施(戦略1-1-2参照)</li> <li>・町内の中学生及び内子高校・小田分校の吹奏楽部を対象に、大阪桐蔭高等学校吹奏楽部特別演奏会の実施(戦略1-1-1参照)</li> <li>・内子町こども文化体験教室を実施(主催:内子町文化協会)</li> <li>・歴民であそぼの実施</li> <li>・内子小総合的な学習の時間の学びの充実</li> </ul>				
進捗状況 ※計画年次との対応			実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			こども狂言くらぶの活動を継続するとともに、学芸員や教育委員会部局との連携を密にし、推進していく。			
状況を示す写真や資料等						
<p>○内子町こども文化体験教室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時:令和4年10月8日(土)9:00～15:00</li> <li>・場所:内子町共生館</li> <li>・対象:小学生</li> <li>・入場料:無料</li> <li>・入場者:延べ256人</li> <li>・体験内容:剣詩舞、押し花、生け花(池坊)、生け花(池房会)、クラフトバンド、版画、手芸、茶道</li> <li>・主催:内子町文化協会(事務局:自治・学習課)</li> <li>・概要:内子町文化協会構成団体全体に呼びかけ、8団体による8種類の体験メニューを提供した。今回は受付に感想ボックスを設け、各体験が充実し楽しい体験だったことを確認できた。</li> </ul>						
<p>○内子れきみんであそぼ♪</p> <p>第1回:内子の民話のおはなし会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日:令和4年11月13日</li> <li>・協力:内子町図書館・おはなし「むしこまど」</li> <li>・参加:町内小学生等15人</li> <li>・主催:町並・地域振興課</li> <li>・内容:民話の紙芝居と資料館探検</li> </ul>					<p>第2回:昔の暮らしのおはなし会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日:令和5年3月26日</li> <li>・協力:内子町図書館</li> <li>・参加:町内小学生等11人</li> <li>・主催:町並・地域振興課</li> <li>・内容:「あたたまる」をテーマに、湯たんぽやこたつ、火鉢など「あたたまる」ための昔の道具(民具)を実際に使って、今と昔の暮らしの違いを楽しく学ぶ。</li> </ul>	
						

○総合的な学習の時間での体験の充実

内子小学校3年生の総合的な学習の時間において、歴史民俗資料館商いと暮らし博物館及び内子座での学習を受け入れ、それぞれに体験を交えた学習を行った。

■商いと暮らし博物館：「昔の暮らし」

・実施日：令和5年2月5日、6日

・内容：

歴史民俗資料館の建物や民具を使って学習。  
ランプや灯明、和蠟燭であかりの移り変わりを体験。  
(担当：町並・地域振興課)



■内子座：「劇場まるごと体験」

・実施日：令和5年3月7日、14日

・内容：

出演者・観客・裏方(照明・音響・幕引き)に別れて一つの舞台を作り上げる体験  
(担当：町並・地域振興課)

○内子中学校蠟搾り体験学習

・実施日：令和4年6月16日、17日

・協力：八日市護国地区町並保存会  
有志 6人

・参加：内子中学校3年生 63人




・内容：

地域の産業の歴史を学ぶため、昔ながらの方法で木蠟を搾る体験等の学習を行った。  
(担当：町並保存センター)



進捗評価シート

目標2 地域の古き良き伝統文化を守り、活用し、継承する  
 戦略1 文化財の保存・活用  
 具体的な取り組み 文化財の保存活用

		評価対象年度	令和4年度	
具体的な取り組み内容		現在の状況		
①伝統文化施設における文化財の展示や企画展、イベント等を開催する。 ②誘導サインの整備やガイダンス機能を充実させる。 ③町蔵資料のデジタルアーカイブ化と利活用促進にむけた環境整備を行う。		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手		
事業期間		令和2年度～令和6年度		
		事業実績		
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
コロナ禍で、一部事業内容が変更になった部分もあったが、上芳我邸での企画展を行った。また、歴史民俗資料館では、収蔵品等の月替わりの展示を始めた。ガイダンス機能の充実を図るため、伝統文化施設職員等を対象に接客マナー講座を実施した。資料のデジタルアーカイブ化を進めるとともに、収蔵施設についても先進地での視察研修をした。	コロナ禍、一部期間の変更はあったが、歴史民俗資料館にて、企画展示を行った。また、昨年度に引き続き、収蔵品の月替わり展示も実施した。資料のデジタルアーカイブ化を継続して進めた。	木蠟資料館上芳我邸や歴史民俗資料館において、ワークショップや企画展等を実施した。資料のデジタルアーカイブ化も継続して進めるとともに、アーカイブ化の目的や手法についても研修した。		
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		今後も具体的な取組内容を中心に、文化財担当部局と協力して推進していく。		
状況を示す写真や資料等				
○伝統文化施設における文化財の展示や企画展、イベント等 ■木蠟資料館上芳我邸 (担当：保存センター) ①木蠟クレヨンワークショップ ・開催日：定期開催				
		②「木ろうについて学ぼう」 ・開催日 令和5年2月19日 ・主催：内子自治センター ・会場：木蠟資料館上芳我邸 ・内容： 展示棟での学習の他、3種の蠟を触って違いを比較したり、木蠟を使った蠟引き紙(ワックスペーパー)作りを実施した。		
■内子町歴史民俗資料館(商いと暮らし博物館) (担当：町並・地域振興課) ①内子町歴史民俗資料館小テーマ展「家の記憶 古写真」展 ・会期：令和4年10月1日～11月6日 ・会場：内子町歴史民俗資料館 蔵 ・総来場者：1332人 【関連イベント】 「昔のフィルム上映会」 ・開催日：令和4年10月16日 ・参加者：23人				
				
②月替わり収蔵品展の開催 4月 白髪染め 10月 古写真 5月 まくら 11月 冷蔵庫 6月 ビタミン剤 12月 火鉢 7月 殺虫剤 1月 かきもち切り 8月 引札 2～3月 雛人形 9月 幻灯機		③季節展示「うちこ歳時記」 6月 夏越の祓 8月 うちこ笹祭り 1月 正月飾り 3月 雛まつり		
				

○資料のデジタル化

目録整理係、デジタル化係、解読係と関係者間で役割分担し、随時、木蠟資料館収蔵庫等の収蔵品についてスキニングを行っている。

(担当: 自治・学習課、町並・地域振興課)

《令和4年度完了分》

- ・今岡家文書(大洲県関係文書)・高橋家文書(BOX⑤～⑧ 計336点)
- ・松乃屋 内子座関係資料(版画ポスターなど計88点)
- ・坪田文書(書状など計70点)
- ・本田右一郎等文書(樫実生蠟買入帳など計56点)
- ・森家寄贈資料(写真など計140点)
- ・重岡薫五郎関係書簡(薫五郎宛書簡計40点)
- ・大江健三郎氏関係資料(新聞記事スクラップブックなど7件)
- ・元小田郷土資料館所蔵資料(土居通康氏などの古文書24点、写真112点、ピンバッチなど27点)
- ・六日市・曾根家文書(当座帳など4点)
- ・地域史料(大村家文書、歌舞伎片岡長次郎一座資料)



○資料の取得及び整理(目録制作)の継続

未整理の資料や寄託資料について、整理・目録作成を継続した。

併せて歴史資料譲受け等の相談に応じた。今年度は紙漉きの工房が取り壊される際、所有者より連絡があり、調査および資料の寄贈を受けた。

(担当: 自治・学習課、町並・地域振興課)

○デジタルアーカイブ化に向けた情報収集

先進事例を学びアーカイブ化への方策を検討したく、関係職員と情報共有を図った。

好事例の収集を行いながら、当町が目指すべきアーカイブ化の目的と手法を関係機関と見出すことが必要と再認識した。

例) 令和5年2月22日 TRC-ADEAC(アデアック)主催セミナー  
オンライン視聴

(担当: 自治・学習課、町並・地域振興課)

進捗評価シート

目標2 地域の古き良き伝統文化を守り、活用し、継承する  
 戦略1 文化財の保存・活用  
 具体的な取り組み 文化財の学習機会の提供

評価対象年度 令和4年度

具体的な取り組み内容 現在の状況

- ①歴史的資源や文化をいかしたまちづくりに関する勉強会を開催する。
- ②文化財に関する学習機会を提供する。

実施済  
実施中  
未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
博物館ボランティア育成事業として、古文書整理活動や古写真学習会を行った。また、「ふるさと学のスヌメ」と題して3回の講座を開催した。	博物館ボランティア育成事業として、古文書整理活動を行った。「ふるさと学のスヌメ」として2事業を実施した。内子座について学ぶ「よもやま講座」を3回開催した。	博物館ボランティア育成事業として、古文書整理活動をや学芸サポーター講座公開講演会を行った。「ふるさと学のスヌメ」として3事業を実施した。		

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 概ね計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

内子座に関する勉強会については実施できなかった。次年度の開催に向け準備する。今後も学習の機会を提供していく。

状況を示す写真や資料等

○古文書整理活動(令和5年2月時点)  
 ・開催日:月に1回、計10回  
   ※台風接近のため9月はお休み  
 ・参加者:延べ76人  
 ・内容:  
 「上芳我家文書」の整理作業に加え、「上芳我家文書」「森家文書」の解説作業を実施。毎月活動報告を発行。(担当:保存センター)



○内子町学芸サポーター講座公開講演会  
 「史料保存の先にあるもの」開催  
 ・開催日:令和4年12月3日  
 ・会場:内子自治センター2階 大会議室  
 ・参加者:21人  
 (担当:保存センター)



○令和4年度 ふるさと学のスヌメ  
 ■第1回 2月12日 40人受講  
 講師:愛媛県文化財保護課 主幹 日和佐 宣正氏  
 演題:山城を知ろう  
   ～中世の戦いと山城・町内の山城の評価  
 ■第2回 2月26日 30人受講  
 講師:愛媛県歴史文化博物館 専門学芸員 大本 敬久氏  
 演題:昔のことを教えて  
   ～昭和37年制作スライド映像を鑑賞しながらの座談会  
 ■第3回 3月5日 20人受講  
 講師:樹木医 尾花 吉光氏 木工職人 高岡 克典氏  
 演題:巨木のお話とスプーンづくり  
   ～エノキやサクラの保護話と伐採したカヤのスプーンづくり  
 (担当:自治・学習課)



ふるさと学のスヌメ

子どもから大人まで、関心ある人への指しまわし。地域のこころ、暮らしのこころ、未来のこころと一緒に、楽しく学びませんか。

おが 郷土岡山 第一集

ふるさと学スヌメ

開催日	会場	内容	講師
1 2月12日(日) 18時～21時	内子自治センター 2階大会議室	内子の山城を知ろう ～中世の戦いと山城・町内の山城の評価 講師(中川) 日和佐 宣正氏	愛媛県文化財保護課 主幹 日和佐 宣正氏
2 2月26日(日) 18時～21時	内子自治センター 1階多目的ホール	昔のことを教えて ～昭和37年制作スライド映像を鑑賞しながらの座談会 講師(大本) 敬久氏	愛媛県歴史文化博物館 学芸員 大本 敬久氏
3 3月5日(日) 18時～21時	共済ホール	巨木のお話とスプーンづくり ～エノキやサクラの保護話と伐採したカヤのスプーンづくり 講師(尾花) 吉光氏 講師(高岡) 克典氏	樹木医 尾花 吉光氏 木工職人 高岡 克典氏

■主催:自治・学習課 開催3日分まで  
 ■協賛:内子町教育委員会(内子自治庁) 高岡・宇留瀬 生涯学習課  
 電話番号 0998(44)2114  
 電子メール gshin@city.ninomiya.jp (当該講座内子町窓口へお問い合わせください)

※新型コロナウイルス感染症予防対策のため、当日の開催やスケジュール、講師などのご変更を承知いたします。

進捗評価シート

目標2 地域の古き良き伝統文化を守り、活用し、継承する

戦略2 伝統芸能や祭りを守り、継承する

具体的な取り組み 無形文化財の保護・継承

評価対象年度 令和4年度

具体的な取り組み

現在の状況

- ①伝統行事等の担い手確保や育成などを継続的に支援していく。  
 ②「内子こども狂言くらぶ」の育成支援や狂言事業の継続実施(戦略1-1-1、1-1-2参照)

- 実施済  
実施中  
未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
内子町伝統文化継承団体連絡会を開催し、第9回を迎える内子町伝統芸能まつり開催について協議したが、コロナの影響を鑑み中止した。また、コロナ禍により、予定していた連絡会の研修も延期となったが、無形民俗文化財についてのオンライン配信を聴講するよう情報を提供した。	内子町伝統文化継承団体連絡会を開催し、第9回を迎える内子町伝統芸能まつり開催について協議したが、コロナの影響を鑑み中止した。後継者育成に向けた研修を行い、コミュニティスクールについて学んだ。	コロナ禍で2年間実施できなかった内子町伝統芸能まつりを開催した。また、宜野座村での交流事業にも参加した。内子町内の伝統行事の調査を愛媛県とともに実施した。また、後継者の育成を図るため、立川神楽ふるさと講演会に出演した。		

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している  
概ね計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

今後も伝統芸能まつりを継続実施し、発表の機会を生み出しながら担い手確保や育成に取り組むとともに、支援の方法についても継続して検討していく。

状況を示す写真や資料等

○第9回内子町伝統芸能まつり

・開催日: 令和4年11月20日

・会場: 内子座

・出演: 4団体・60人

[町内]五十崎凧踊り保存会  
 村前大根一座(伊予万歳)  
 立川神楽保存会

[特別出演]宜野座村漢那区村芝居実行委員会  
 (沖縄県・宜野座村)

・来場者: 約200人

・主催: 内子町伝統文化継承団体連絡会(事務局: 自治・学習課)

・概要: 各地域に伝わる伝統芸能の周知と価値を再認識できる機会となった。姉妹町村宜野座村の芸能団には、漢那区豊年祭で演じる演目が披露され、活力ある舞台となった。



○宜野座村伝統芸能交流事業

・訪問期間: 令和4年10月22日～10月24日

・訪問団: 五十崎凧踊り保存会9人、内子町伝統文化継承団体連絡会副会長と事務局 計12人

・概要:

10月23日の第30回宜野座村まつり会場において、五十崎小学生と制作した内子町の川のある景色と凧文化を紹介する動画を上映し、五十崎凧踊りを披露した。宜野座村芸能団をはじめ関係者らと交流を図ることができた。

(担当: 自治・学習課)



○愛媛県祭り・行事調査現地調査

県より委嘱された町内の調査員3人とともに、県内約50に絞られた伝統行事の詳細調査を行った。調査の様子は各自治センター便りに掲載した。

- ・寺村山の神火祭り 調査:8月11日、15日、17日
  - ・虫送りと百八灯 調査:7月23日、8月7日、20日、21日
- (担当:自治・学習課)



○立川神楽ふるさと講演会に出演

・開催日:令和4年11月24日 ・会場:立川小学校体育館

・出演:立川神楽保存会・6人

・概要:次世代への継承活動として、立川地区学校運営協議会へ働きかけ、小学生に地元の芸能を披露する機会が設けられ対応した。やってみたいという感想も聞かれ有意義な会となった。

(担当:自治・学習課)



進捗評価シート

目標2 地域の古き良き伝統文化を守り、活用し、継承する  
 戦略3 伝統工芸の支援  
 具体的な取り組み 後継者の育成

評価対象年度 令和4年度

具体的な取り組み

現在の状況

- ①伝統工芸に関心を集め、普及・啓発に繋がり、世襲に限らない後継者の裾野を広げるため、「内子手しごとの会」等と連携した活動を行う。  
 ②「内子町の匠づくり奨励金の交付に関する要綱」に基づく伝統産業後継者の育成支援事業の実施

- 実施済  
実施中  
未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
狂言公演における衣装について、烏帽子を内子手しごとの会に発注し、和紙で作らせてもらおうとともに、衣装の手直しもしてもらった。さらに舞台についても、手しごとの会に製作を依頼した。匠づくり奨励金は3名に交付した。	狂言公演における衣装について、内子手しごとの会に修繕を依頼した。豊島区での狂言公演では、交流事業において、手しごとの会の協力のもと、木工体験や輪ゴム鉄砲大会を開催した。匠づくり奨励金は2名に交付した。	内子手仕事の会に狂言の衣裝修繕を依頼した。文化交流都市である豊島区において、ものづくり体験を実施した。匠づくり奨励金は1名に交付した。		

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している  
概ね計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

大洲和紙製造技術研修者については、指導者のもので着実に技術を修得しており、伝統技術の貴重な担い手として活躍している。研修者を引き続き支援していくとともに、今後は必要に応じて対象を拡充するなどの検討を行っていきたい。(現在は、大洲和紙製造技術研修者、茶の湯炭製造技術研修者、桐下駄製造技術研修者が対象)

状況を示す写真や資料等

○文化交流都市 豊島区でのものづくり体験  
 令和4年11月7日(月) : 朋有小学校  
 8日(火) : 池袋小学校  
 12月20日(火) : 目白小学校  
 21日(水) : 南池袋小学校



計 4校 301名参加

・概要:

令和3年度に文化交流都市協定を締結した東京都豊島区において、内子手しごとの会の協力のもと、あんどん作りの体験を行った。  
 (担当: 町並・地域振興課)

○「内子町の匠づくり奨励金の交付に関する要綱」に基づく伝統産業後継者の育成支援事業  
 令和4年度奨励金交付者数: 1人(大洲和紙製造技術研修者)  
 (担当: 町並・地域振興課)





進捗評価シート

目標2 地域の古き良き伝統文化を守り、活用し、継承する  
 戦略4 町並み、村並み、山並みの風景を守る  
 具体的な取り組み 観光資源の活用

					評価対象年度 令和4年度
具体的な取り組み内容					現在の状況
歴史・風土に培われてきた伝統や文化に価値を見出し、まちに誇りをもって人々が暮らすまちづくりにつながるよう、内子座をはじめとした観光資源を活用した文化芸術活動を実施する。					<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間 令和2年度～令和6年度					
事業実績					
(令和2年度)		(令和3年度)		(令和4年度)	
(令和5年度)		(令和6年度)			
未設定	未設定	内子座を会場とした文化芸術事業を実施している。 内子町観光協会では、体験メニューを用意している。			
進捗状況 ※計画年次との対応			実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			具体的な取組内容を検討・策定した。内子座での事業を対象とするだけでなく、他の観光資源での事業も抽出していく。		
状況を示す写真や資料等					
○内子座で実施したイベント事業 ・内子町が主催及び事務局等を担った事業 - 内子座落語まつり - 内子こども狂言くらぶ 稽古及び成果披露、茂山千三郎公演 - 黒猫同盟Tour2023 - 愛媛国際映画祭 - 重要伝統的建造物群保存地区選定40周年事業 - 内子座晩餐会 - きずな博 南予伝統芸能発表会 - NHKラジオ深夜便公開収録 ・内子座使用状況 85日(令和4年度催物リスト実績)					
○内子町観光協会 体験メニュー ・着物で町歩き体験 ・着物で町歩き～フォトプラン ・【内子手しごとの会】紙漉き・和蠟燭づくり体験など ・苔玉づくり体験 ・ミニ行灯づくり ・鍛冶工房での燭台づくり					
		・「天神産紙工場」の工房見学 ・【天神産紙工場】紙漉き体験 ・ギルディング体験 ・凧作り体験 ・滝打たれ体験 ・小田深山キャンプ場		・観光農園で果物狩り ・レンタサイクル ・ピクニックセットレンタル	

進捗評価シート

目標2 地域の古き良き伝統文化を守り、活用し、継承する  
 戦略4 町並み、村並み、山並みの風景を守る  
 具体的な取り組み 景観の保全と活用

評価対象年度 令和4年度

具体的な取り組み内容

現在の状況

- ①内子町景観まちづくり計画、伝統的建造物群保存地区保存計画、歴史的風致維持向上計画を推進する。  
 ②文化芸術活動を歴史的建造物を活用して行ったり、町並み・村並み・山並みの美しい景観を舞台に行う。

- 実施済  
 実施中  
 未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)

(令和3年度)

(令和4年度)

(令和5年度)

(令和6年度)

未設定

未設定

それぞれの計画に基づき事業を実施した。内子座でのイベント事業を実施したほか、旧森家住宅での実証実験や町並保存地区での行灯の夕べなどを実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している  
 概ね計画どおり進捗している  
 計画どおり進捗していない

具体的な取組内容を検討・策定した。実施内容について、さらに広く抽出していくとともに、次期計画に向け、取組内容も検討していく。

状況を示す写真や資料等

○内子町景観まちづくり計画に関する取組事例

(担当:総務課)

■内子町景観まちづくり評価委員会

①開催日:令和4年7月11日

内容 景観計画区域内における行為届出に関する協議

②開催日:令和5年1月16日

内容 景観計画区域内における行為届出に関する協議

③書面による意見照会:令和5年2月7日

内容 内子町景観まちづくり賞に関する意見照会

■令和4年度実績

・景観計画区域内の行為の届出件数

:届出55件、通知1件、勧告1件

※うち重点区域内届出22件

・屋外広告物許可申請件数:13件

・土塀・板塀等設置奨励補助事業:4件

・緑の町づくり補助金(生垣補助):0件

・内子町景観まちづくり賞:2件

・伝統的建造物群保存地区修理・修景件数

:国庫補助修理1件、修景0件

町単費補助修理6件、単費補助修景1件、防虫1件

○伝統的建造物群保存地区保存計画に関する取組事例

(担当:保存センター)

■保存審議会の開催

第1回

・開催日 令和4年6月28日

・議事

-令和3年度事業実績について

-令和4年度事業実施について

-令和5年度事業計画について

■修理・修景事業

・令和4年度は国庫補助事業及び県費補助事業による保存修理事業1件、町単独補助による保存修理修景事業7件、防虫事業1件を実施し、伝統的建造物の保存及び周辺環境の良好な景観形成を進

第2回

・開催日 令和4年10月26日

・議事

-令和4年度事業実施について

-令和5年度事業計画について

○歴史的風致維持向上計画に関する取組事例(担当:町並・地域振興課)

■歴史的風致形成建造物「旧森家住宅」整備・活用について

①実証実験「庭カフェ」

- ・開催日 令和4年5月22日
- ・来訪者 約80人
- ・概要

表庭にカウンターを設置してコーヒー、紅茶、じゃからサイダーを販売。椅子やテーブル、本棚などを置き、好きな場所でくつろいでもらった。アンケート調査も実施。来訪者には大変好評だった。



②五月人形、三月人形の展示

- ・時期 令和4年5月、5年3月
- ・概要

駕籠蔵に収蔵されている人形を、端午の節句と桃の節句にあわせて表土間に展示した。



③旧森家住宅活用検討会

(推進協議会ワーキング)

- ・開催日 令和4年5月30日、12月21日
- ・内容

旧森家住宅の整備活用案についての協議



④客座敷の畳替え

- ・時期 令和5年2月
- ・概要

東京大学の学生のプロジェクトの協力により実施。菓の「本床」が使われており、表替えの様子などは貴重な資料として動画や写真で記録した。



○「八日市・護国町並行灯の夕べ」の実施(担当:保存センター)

- ・開催日: 令和4年9月10日
- ・場所: 伝統的建造物群保存地区内
- ・概要:

例年開催している「八日市町並観月会」は中止となったが、小規模でも町並みの風情を味わってほしいと、同実行委員会が企画した。手作り行灯約300個を通りに並べて、町並を照らし出した。



○重要文化財 上芳我邸 ライトアップ事業(担当:保存センター)

- ・日程: 令和4年11月11日～13日 日暮れ～20時頃
- ・概要:

上芳我邸のモミジの紅葉にあわせて、ライトアップし、庭の散策を楽しんでいただいた。



進捗評価シート

目標3 内子町の文化芸術を支える体制を強化する  
 戦略1 町民の文化芸術活動をサポートする  
 具体的な取り組み 体験活動と発表の機会の提供

評価対象年度 令和4年度

具体的な取り組み内容

現在の状況

自治センターといった地域の施設やビジターセンターの展示スペースといった公共施設、また内子座など文化ホール機能のある施設が、町民に開かれた運営をすることが重要であり、講師の情報や参加可能な活動の情報がいつでも入手できるような情報提供をはじめ、いろいろなニーズに応えられる体制を整え、町民の文化芸術の一助となるよう環境整備を進める。

実施済  
実施中  
未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
内子町文化協会や内子町伝統文化継承団体連絡会を組織し、発表の機会の提供などに取り組んでいるが、新しい視点での取組はできなかった。	内子町文化協会や内子町伝統文化継承団体連絡会を組織し、発表の機会の提供などに取り組んでいる。内子町文化協会において、地域の文化施設を活用した文化芸術活動を一同に紹介する冊子を発行した。	内子町文化協会や内子町伝統文化継承団体連絡会を組織し、発表の機会の提供などに取り組んでいる。内子町文化協会では、うちこ文化体験月間を企画し、実施した。陸上自衛隊コンサートに合わせてクリニックを実施した。町民独自の取組として、劇団「オーガンス」の事例を紹介する。		

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
概ね計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

コロナ禍で、発表の機会が失われる等、活動の縮小がみられる。そのような中で、文化協会らが主体となって、体験活動の場を提供し、また、発表の場も提供している。今後も連携しながら機会を提供していくとともに、情報提供にも努めていく。

状況を示す写真や資料等

うちこ文化体験月間  
 ・日程:11月12日～12月9日  
 ・参加団体:14団体  
 ・体験回数:38回  
 ・体験者数:延べ33人  
 ・主催:内子町分間協会  
 (事務局:自治・学習課)  
 ・概要:

文化協会に加入している団体らが協力して、子ども達が様々な文化を体験できる機会を提供。チラシを作成し、学校等を通じて子ども達に周知した。気軽に体験できる機会となり、この体験をきっかけに仲間入りした方も数名ある。文化協会では来年度も実施する予定。

うちこ文化体験月間

11/12(土) ▶ 12/9(金)

期間中、気軽に体験や見学ができます(※要事前申込)  
 くわしい時間や場所などは裏面に記載してあります。

日	月	火	水	木	金	土
						11/12 [3] 剣道対局 [2] 郷土家来道
11/13	11/14	11/15	11/16	11/17	11/18	11/19
			③はげとり旗を舞 らう ④楽しいヒップホ ップダンス ⑤楽しいヒップホ ップダンス	⑥コース ⑦認知症対策 ⑧子唄り体験 ⑨大衆劇・小唄	⑩Let's dance or fitness! ⑪歌謡対局	
11/20	11/21 ①大衆劇をたの ごう!	11/22 ②はげとり旗を舞 らう	11/23 ③はげとり旗を舞 らう	11/24 ④三味線と民謡 ⑤いひ花 ⑥大衆劇・小唄	11/25 ⑦Let's dance or fitness! ⑧バッチワーク ⑨歌謡対局	11/26 ⑩歌謡対局 ⑪郷土家来道
11/27	11/28 ①大衆劇をたの ごう!	11/29 ②はげとり旗を舞 らう	11/30 ③はげとり旗を舞 らう	12/1 ④コース ⑤いひ花 ⑥大衆劇と民謡 ⑦歌謡対局	12/2 ⑧Let's dance or fitness! ⑨バッチワーク ⑩歌謡対局	12/3 ⑪郷土家来道
12/4 ①おめでたいいひ ご作り	12/5 ②大衆劇をたの ごう!	12/6	12/7 ③おめでたいいひ ご作り ④新文化(太郎・彌 子唄り)体験 ⑤はげとり旗を舞 らう	12/8 ⑥コース ⑦いひ花 ⑧三味線と民謡 ⑨歌謡対局	12/9 ⑩Let's dance or fitness! ⑪歌謡対局	

<申込・お問い合わせ先>  
 内子町文化協会事務局: 内子町教育委員会 自治・学習課内 TEL:0893-44-2114 FAX:0893-44-6137  
 ※各体験日の全日曜日までに申し込みください。

※参加団体情報※

① 経理対局 ⑩ 13:00-17:00 ⑪ 五十崎自治センター ⑫ 無料 ★お点検の免許、作法を伝えます。	② 郷土家来道 ⑩ 14:00-17:00 ⑪ 五十崎自治センター ⑫ 300円(大衆劇とお茶代) ⑬ 五十崎自治センター ⑭ 無料 ★幕末の歴史を、作法を伝えます。	③ はげとり旗を舞らう ⑩ 14:00-18:00 ⑪ 18:00-17:00(ほろお茶代) ⑫ 五十崎自治センター ⑬ 無料 ★幕末の歴史を、旗幟の作法を伝えます。室内用シューズと水分をご持参ください。	④ 楽しいヒップホップダンス ⑩ 13:00-17:00 ⑪ 五十崎自治センター ⑫ 無料 ★最新のダンス、動きやすい服装で、室内用シューズと水分をご持参ください。	⑤ コース ⑩ 10:00-11:30 ⑪ 五十崎自治センター ⑫ 無料 ★免許から認知症、季節の楽しみまで、コース別のマスクをプレゼント!	⑥ 大衆劇と民謡 ⑩ 19:30-20:30 ⑪ 五十崎自治センター ⑫ 無料 ★大衆劇で歴史を学び、小唄で国語の基礎を学びます。	⑦ Let's dance or fitness! ⑩ 18:00-19:00 ⑪ 五十崎自治センター ⑫ 無料 ★趣味を体験してみよう。	⑧ 大衆劇をたのごう! ⑩ 19:00-20:00 ⑪ 五十崎自治センター ⑫ 無料 ★基本的な作法から、自習を奨励します。	⑨ 大衆劇と民謡 ⑩ 18:00-19:00 ⑪ 五十崎自治センター ⑫ 無料 ★大衆劇で歴史を学び、小唄で国語の基礎を学びます。	⑩ 大衆劇と民謡 ⑩ 19:30-21:00 ⑪ 五十崎自治センター ⑫ 無料 ★大衆劇で歴史を学び、小唄で国語の基礎を学びます。	⑪ おめでたいいひご作り ⑩ 18:00-19:00 ⑪ 五十崎自治センター ⑫ 500円 ★おめでたいいひご作りを体験します。	⑫ 大衆劇と民謡 ⑩ 19:00-20:00 ⑪ 五十崎自治センター ⑫ 500円 ★おめでたいいひご作りを体験します。	⑬ 大衆劇と民謡 ⑩ 19:30-21:00 ⑪ 五十崎自治センター ⑫ 500円 ★おめでたいいひご作りを体験します。
--	---	---	--	--	---	---	--	---	---	--	--	--

※新型コロナウイルス感染症対策として、マスクの着用や手洗いの徹底をお願いいたします。  
 ※会場が五十崎自治センターの場合は、マイズリッパの着用をお願いいたします。

○五十崎自治センターでの情報提供例

・自治センター正面入り口において、掲示板を設置し、来訪者の目にとまるよう掲示している。

(担当:五十崎自治センター)



○陸上自衛隊第14音楽隊コンサートに合わせたクリニックの実施

・日時:令和4年6月26日(日)

・場所:共生館ホール

・概要:

コンサートの開催にあたり、五十崎中学校吹奏楽部を対象にしたクリニックを実施した。

(担当:五十崎自治センター)



○劇団「オーガンス」八幡浜公演 『WHO done it Café』

・日時:令和5年2月5日(日)13:30開場14:00開演

・場所:八幡浜市民活動センターComican忠八ホール

・入場料:大人1,000円 小・中学生・免返(運転免許返納者)500円

・概要

劇団オーガンスは平成6年に結成され、内子座をホームに活動するアマチュアの劇団。脚本、大道具、照明、音響、その他もろもろに至るまで、すべて自分たちの力で“完全オリジナル”で作りあげ、年に一度、内子座にて公演を実施している。これまで依頼公演という形で内子座以外でも公演したことがあるが、今回初めて、自主企画公演として八幡浜にて行った。八幡浜公演に先立ち、令和4年11月12日(土)・13日(日)に内子座においても同じ脚本で公演を打ったが、八幡浜公演ではキャストも入れ替わるなどして、新たなテイストが楽しめる公演となった。



進捗評価シート

目標3 内子町の文化芸術を支える体制を強化する  
 戦略2 広報活動の強化  
 具体的な取り組み 「広報うちこ」の活用

					評価対象年度	令和4年度
具体的な取り組み					現在の状況	
対象となるエリアや世代によって、いかに情報を行き届かせるかが課題であり、世代別に広報媒体を選別して効果的なPRを行う。とりわけ、町の発行する「広報うちこ」は、全世帯に愛され親しまれており、町民に信頼されている媒体であることから、必須の媒体として利用する。					<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間 令和2年度～令和6年度						
事業実績						
(令和2年度)		(令和3年度)		(令和4年度)		(令和5年度)
(令和6年度)						
内子町文化芸術推進基本計画の取組に関連するイベント等の掲載件数 ・イベント等開催情報9件 ・イベント等実施情報14件	内子町文化芸術推進基本計画の取組に関連するイベント等の掲載件数 ・イベント等開催情報11件 ・イベント等実施情報32件	内子町文化芸術推進基本計画の取組に関連するイベント等の掲載件数 ・イベント等開催情報20件 ・イベント等実施情報40件				
進捗状況 ※計画年次との対応			実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			コロナの影響が緩和されてきたこともあり、文化芸術に関する記事が多く掲載された。「広報うちこ」に掲載せず、チラシを回覧・配布した例もあった。大切な広報手段の一つとして、今後も「広報うちこ」の計画的な活用を図る。			
状況を示す写真や資料等						
1. イベント等開催情報(名称(主催)/期間/場所/掲載号) ・えひめ南予きずな博開幕(えひめ南予きずな博実行委員会)/4.24~/南予全域/4月号 ・重要伝統的建造物群保存地区選定40周年 町並みの「いま」と「これから」を考える(町並保存センター)/7.24/内子座/7月号 ・よっしゃ!こしはやりますよ 内子の夏まつり 内子の夜市、内子笹まつり(内子まちづくり商店街協同組合)/7.16, 8.6-7/本町商店街/7月号 ・風文字名人に教わってオリジナル凧を作ろう(町並・地域振興課)/7.23/凧博物館/7月号 ・気軽に文化講座「コミュニティ・カレッジin内子」(愛媛大学地域共創センター・気軽にコミュニティ・カレッジin内子懇話会・内子町教育委員会)/7.21, 8.25, 9.22, 10.20, 2.14/内子自治センター/7月号、8月号、9月号、10月号、2月号 ・茂山千三郎狂言内子座公演(内子町文化創造事業実行委員会)/10.22/内子座/9月号 ・内子好き小学生募集「内子れきみんであそぼ」(町並・地域振興課)/11.13/歴史民俗資料館/10月号 ・伝統芸能を継承する子どもたちを応援しよう 南予伝統芸能発表会in内子座(えひめ南予きずな博実行委員会)/11.19/内子座/10月号 ・家の記憶-古写真-展(町並・地域振興課)/10.1~11.6/歴史民俗資料館/10月号 ・昔のフィルム上映会(町並・地域振興課)/10.16/歴史民俗資料館/10月号 ・沖縄県宜野座村と内子町の文化交流「第9回内子町伝統芸能まつり」(内子町伝統芸能文化継承団体連絡会)/11.20/11月号 ・知れば地域の「宝」 古文書などの活用方法 内子町学芸サポーター講座・公開講演会(町並保存センター)/12.3/内子自治センター/11月号 ・1日生徒も大歓迎「うちこ文化体験月間」(内子町文化協会)/11.12~約1か月間/各地/11月号 ・劇団オーガンス2022年公演(劇団オーガンス)/11.12, 13/内子座/11月号 ・みんながほっこり笑顔「内子のほっこりマルシェ」ハンドメイドママによるマルシェ(ほっこりマルシェ実行委員会)/11.19/まちの駅Nanze/11月号 ・美しい内子に貢献する個人・団体を表彰「内子町景観まちづくり賞」を募集(総務課)/~1.27/各役場ほか/1月号 ・「ふるさと学のスズメ」を受講しませんか(自治・学習課)/2, 12, 26, 3.5/小田自治センター、内子自治センター、共生館/2月号 ・天才画廊(五十崎企画委員会)/~2.26/五十崎自治センター 通路展示場/2月号 ・歴史ある人形と箏の音色 高橋邸で春を楽しもう(風雅)/3.1~4.3, ひなまつりコンサート3.25/高橋邸/3月号 ・昔の暮らしを体験して内子の歴史を学ぼう「内子れきみんであそぼ」(町並・地域振興課)/3.26/歴史民俗資料館/3月号						

## 2. イベント等実施情報(名称(主催)/期間/場所/掲載号)

- ・111組の家族が出世風の名前書き(いかざき大風合戦実行委員会)/4.10/共生館/5月号
- ・新感覚の「春休み風博タコゲーム」(五十崎自治センター)/3.27/風博物館/5月号
- ・豊竹嶋太夫さんの遺品授与式(自治・学習課)/4.23/内子座/6月号
- ・奉納風あげ(いかざき大風合戦実行委員会)/5.4/豊秋河原/6月号
- ・庭カフェの1日限定オープン(町並・地域振興課)/5.22/旧森家/6月号
- ・暮らしごとを繋いでいく-内子町みそぎ-(みそぎの里運営協議会)/4.23-6.24/天神産紙工場ギャラリー/6月号
- ・内子町文化協会支部芸能発表会(内子町文化協会内子支部、五十崎支部)/5.15, 5.29/内子座、共生館/7月号
- ・内子の繁栄を築いた木蠟生産 内子中3年生が昔の道具を使って体験学習/6.16, 17/木蠟資料館上芳我邸/7月号
- ・名人が伝統の技を伝授 風博物館の「ものづくり体験」(町並・地域振興課)/7.23/風博物館/8月号
- ・町並みの「いま」と「これから」を共有 40周年を迎えて次のステップへ(町並保存センター)/7.23, 24/内子座ほか/8月号
- ・笹の葉さらさら、ランタンきらきら 子どもたちの願いたくさん「内子笹まつり」(内子笹まつり実行委員会)/8.6-7/内子町本町商店街/9月号
- ・「ホントに木からできるんだ」夏休みに親子で体験する紙作り「木から紙を作るワークショップ」(内子山村クラフト研究所)/8.13, 14/田渡地区同研究所/9月号
- ・オヒカリのやわらかな炎が地域を照らす 山肌には3年ぶりに「山ノ神」の火文字(当番組・中通り区2・3)/8.17/寺村地区/9月号
- ・たいまつつ炎に五穀豊穡の願いを込めて 町内各地で夏の伝統行事「虫送り」/8.21/小田川、柿原川周辺/9月号
- ・歴史ある高橋邸でおしゃれな雑貨と夏休みの思い出をつくったよ- NIKO日和works & mart/8.21/高橋邸/9月号
- ・いいモノ、いいヒト、いいコト、いいヒトいっぱい 手仕事の技が光る五十崎のクラフトフェア(五十崎商工連盟)/8.27, 28/風博物館/10月号
- ・変わらぬ名月と町並みの美しさ「八日市・護国町並行灯の夕べ」(町並保存会・町並保存センター)/9.10/伝建地区/10月号
- ・改修前の内子座で「落語まつり」抱腹絶倒の話芸に大満足の6公演(内子町文化創造事業実行委員会)/9.23~10.2の6日/内子座/11月号
- ・茂山千三郎さんが内子座で狂言公演 内子子ども狂言くらぶも舞台上躍動(内子町文化創造事業実行委員会)/10.22/内子座/11月号
- ・夢中に楽しむ文化の秋、芸術の秋！ 内子の伝統と文化を子どもたちが体験(内子町文化協会)/10.8/共生館/11月号
- ・新たな作品が生まれる新たな場所 新装した「天神館」で恒例の「和紙創作展」(内子町商工会界隈づくり委員会)/10.8, 9/天神館、みそぎの里/11月号
- ・創業100周年の酒店で新たな取り組み 内子の文化と酒の薫り漂う企画展第1弾(横田酒店)/10.1~18/ギャラリー創是/11月号
- ・3年ぶりに境内に響いた獅子舞ばやし 大瀬地区で柱森三島神社秋祭り/10.15/柱森三島神社/11月号
- ・鮮やかによみがえる昭和30年代の記憶 佐野梅太郎氏が残したフィルム上映会(町並・地域振興課)/10.16/歴史民俗資料館/11月号
- ・100年の芝居小屋で食と文化に触れる ふた夜限りのプレミアムダイニング(有志による実行委員会)/10.29, 30/内子座/12月号
- ・町の歴史と資料館をもっと身近に 「内子れきみんであそぼ」を初開催(町並・地域振興課)/11.13/歴史民俗資料館/12月号
- ・南予の伝統を受け継ぐ子どもたち 稽古の成果を内子座で堂々と披露「南予伝統芸能発表会in内子座」(えひめ南予きずな博実行委員会)/11.19/内子座/12月号
- ・フリマもハロウィンも一緒になって、帰ってきた「内子東自治センターまつり」/10.30/内子東自治センター/12月号
- ・音楽と芸術と食欲の秋-秋を満喫「五十崎文化祭」/11.6/五十崎自治センター/12月号
- ・地域に愛される劇団が3年ぶりの公演 謎解きミステリーで観客をくぎ付けに(劇団オーガンス)/11.12, 13/内子座/12月号
- ・ママ作家4人が企画したマルシェを初開催 かわいい手作り作品でほっこり笑顔に(同実行委員会)/11.19/まちなちの駅Nanze/12月号
- ・内子の職人技で子どもたちを笑顔に-山本木工所が手作りのままごと台を寄贈((株)山本木工所)/11.28/内子保育所など8か所/1月号
- ・宜野座村が4年ぶりに内子座の舞台に 各地の文化が光る「内子町伝統芸能まつり」(内子町伝統文化継承団体連絡会)/11.20/内子座/1月号
- ・大切な人に届けたい手作りの温もり 和紙の魅力を知る「ものづくり体験」「五十崎風博物館体験講座」(町並・地域振興課)/12.3, 10, 11/風博物館/1月号
- ・先生は地域のじいちゃん・ばあちゃん 小学生が昔ながらの「しめ飾り作り」に挑戦(大瀬中央老人会、大瀬小学校)/12.15/大瀬小学校/1月号
- ・立派な門松でいい年を迎えよう 地域の交流を深める恒例の「門松づくり」「内の子ふれあい会門松づくり」(内子自治センターほか)/12.17/内子自治センター/1月号

- ・創造を超える演奏と演技力 大阪桐蔭の生徒たちが内子を魅了(内子町文化創造事業実行委員会)/12.11/スバル/2月号
- ・お正月は凧博物館で運試し&初笑い 凧合戦も楽しめるリアルすごろく大会(五十崎自治センター)/1.3/凧博物館/2月号
- ・地域のみんなの健康と幸せを願って町内各地で恒例行事の「どんど焼き」(町並保存会ほか)/1.7ほか/清正ひろばほか/2月号
- ・小泉今日子さんが内子座で初コンサート「黒猫同盟Tour2023UNDEUX!!」(内子町文化創造事業実行委員会)/1.21/内子座/2月号
- ・学生たちの視点をまちづくりに-大学と住民組織によるシンポジウム「気軽にコミュニティ・カレッジin内子」(同懇話会、愛媛大学ほか)/2.14/内子自治センター/3月号
- ・小さな天才たちがピカソを超える? 感性と想像力を刺激する「天才画廊」(五十崎企画委員会)/1.26~3.19/五十崎自治センター/3月号
- ・大久保地区を見守り続ける大わらじ 疫病退散を祈願して今年も「鬼の金剛」(大久保地区)/2.6/薬師堂/3月号
- ・知ればじわじわ見えてくる-山城の価値と面白さを感じる講演会(自治・学習課)/2.12/小田自治センター/3月号
- ・30年以上愛される人気ラジオ番組「ラジオ深夜便」に内子町が登場(内子町・NHK)/2.11/内子座/3月号

### 3. その他(内容/掲載号)

- ・内子町文化協会『つなぐ文化』発行/4月号
- ・内子子ども狂言くらぶ 参加者募集(町並・地域振興課)/4月号
- ・「内子町ががんばる子ども応援金」「内子町スポーツ大会出場奨励金」のお知らせ/4月号
- ・内子町ががんばる子ども応援事業優秀者賞に本田ひまりさん/5月号
- ・農地の景観保存 本川集落協定の農地の景観保存が景観まちづくり賞で顕彰/5月号
- ・巻頭フォトレポート 棚田を照らす/6月号
- ・内子往来特別編 変わらぬ煌めき 里山に舞うヒメボタル/7月号
- ・大舞台で伝えたい、喜びと感謝。内子高校郷土芸能部が全国へ/7月号
- ・内子町景観まちづくり条例に基づく氏名公表/9月号
- ・開けてほっこり「たば手ばこ」五十崎企画委員会/10月号
- ・語り継ぎたい、土居通康さんが描いたふるさとの記憶-/12月号
- ・歩み始めた狂言師の道/12月号
- ・令和4年度内子町を描こう写生大会審査結果/1月号
- ・和紙に映る『紙の人びと』/2月号
- ・全国大会出場を果たした子どもたち これからも夢に向かって頑張れ-/2月号
- ・内子町が観光まちづくりを学ぶ舞台に-國學院大学と内子町が相互連携を協定/2月号
- ・内子町20歳の記念式/2月号
- ・ママに優しいマルシェ誕生/3月号
- ・後世に残したい地域の歴史と暮らし 地域愛の結晶『我がふるさと南山』が完成/3月号



進捗評価シート

目標3 内子町の文化芸術を支える体制を強化する

戦略2 広報活動の強化

具体的な取り組み ホームページやSNSなどインターネットの活用

評価対象年度 令和4年度

具体的な取り組み内容

対象となるエリアや世代によって、いかに情報を行き届かせるかが課題であり、世代別に広報媒体を選別して効果的なPRを行う。  
 ※町民アンケートによると、10代～30代では公式ホームページやSNSなどのウェブサイトが情報入手手段として用いられている。

- 実施済
- 実施中
- 未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
内子座や伝統文化施設でのイベント情報等、町のホームページやフェイスブックを利用して情報発信した。	内子座や伝統文化施設でのイベント情報等、町のホームページやフェイスブックを利用して情報発信した。 町のホームページは令和4年3月にリニューアルした。	内子座や伝統文化施設でのイベント情報等、町のホームページやフェイスブック、インスタグラムを利用して情報発信した。		

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 概ね計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

旬な情報を提供できるよう工夫していく。

状況を示す写真や資料等

1. 町ホームページでの情報発信
  - ・内子座月別イベント情報
  - ・内子座等でのチケット発売情報
  - ・伝統文化施設(上芳我邸・商いと暮らし博物館・内子座)でのイベント情報
  - ・YouTube動画配信(文楽ほか)
2. フェイスブックでの情報発信
  - ・伝統文化施設等でのイベント情報など
3. インスタグラムでの情報発信
  - ・伝統文化施設等での発信

進捗評価シート

目標3 内子町の文化芸術を支える体制を強化する  
 戦略2 広報活動の強化  
 具体的な取り組み 新たな情報提供方法の検討

					評価対象年度	令和4年度
具体的な取り組み内容					現在の状況	
対象となるエリアや世代によって、いかに情報を行き届かせるかが課題であり、世代別に広報媒体を選別して効果的なPRを行う。					<input type="checkbox"/>	実施済
					<input type="checkbox"/>	実施中
					<input checked="" type="checkbox"/>	未着手
事業期間 令和2年度～令和6年度						
事業実績						
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)		
広報うちこへの掲載(チラシの回覧・配布含む)及び町ホームページやフェイスブックでの広報活動の他、イベントによってはテレビ・ラジオで広報活動を行ったが、新たな媒体についての具体的な取り組みには至っていない。	広報うちこへの掲載(チラシの回覧・配布含む)及び町ホームページやフェイスブックでの広報活動の他、イベントによってはテレビ・ラジオで広報活動を行ったが、新たな媒体についての具体的な取り組みには至っていない。	広報うちこへの掲載(チラシの回覧・配布含む)及び町ホームページやフェイスブックでの広報活動の他、イベントによってはテレビ・ラジオで広報活動を行ったが、新たな媒体についての具体的な取り組みには至っていない。				
進捗状況 ※計画年次との対応			実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			対象となるエリアや世代によって、いかに情報を行き届かせるかが課題である。委員会での分科会を設けるなどして、きちんと協議する場所を設ける。			
状況を示す写真や資料等						
特になし						

進捗評価シート

目標3 内子町の文化芸術を支える体制を強化する  
 戦略3 取り組みを持続可能にする人材・団体の育成  
 具体的な取り組み 文化芸術活動を支える人材・団体の育成

評価対象年度 令和4年度

具体的な取り組み

現在の状況

- ①文化芸術活動をサポートする側の人材を育成していく。  
 ②「内子町伝統芸能まつり」などの催しを通じて、価値の再認識や時代を担う子ども達への伝承の機会とする。  
 ③古くから地域に伝わる伝統芸能を地域ぐるみで保存継承するため、技術伝承に取り組む自治会に対し、内子町伝統芸能後継者育成事業補助金を交付する。

- 実施済  
実施中  
未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
内子町文化協会や内子町伝統文化継承団体連絡会の開催(戦略2-2-1参照)のほか、特別の活動にはつながらなかった。 ③に関連し、「内子町指定文化財等保存顕彰補助金」を交付し、修理事業を行った。	①について、令和3年度にクラシックコンサート開催団体をサポートした。また、文化団体を一同に紹介する冊子「つなぐ文化」を発行した。 ②に関連し、きずな博覧事業において、歌舞伎公演(舞踊)を実施し、狂言に取り組む子ども達を無料招待した。	①について、内子座で舞台をつくりあげるための裏方についてレクチャーした。 ②については、伝統芸能の発表の機会を設けた。		

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している  
概ね計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

今後も具体的な課題とニーズを拾い出しながら、一歩ずつ解決に向けて取り組んでいく。

状況を示す写真や資料等

- ①文化芸術活動をサポートする側の人材育成  
 ・内子小学校の総合的な学習の時間において、内子座を活用するための音響照明操作や幕引きなど、裏方の仕事についてもレクチャーし、子ども達だけで一つの舞台を作り上げる体験をしてもらった。子ども達からは、こんな仕事についてみたいという感想も出た。
- ②催しを通じた価値の再認識や次代を担う子ども達への伝承  
 ・南予伝統芸能発表会の開催  
 ・伝統芸能祭りの開催
- ③内子町伝統芸能後継者育成事業補助金の交付  
 ・令和4年度 実績なし

進捗評価シート

目標3 内子町の文化芸術を支える体制を強化する  
 戦略4 文化芸術に係る財源確保の仕組みづくり  
 具体的な取り組み 資金調達方法の検討

評価対象年度 令和4年度

具体的な取り組み内容

現在の状況

①町の予算確保もさることながら、国・県等の公的補助金や助成金を効果的に活用するとともに、地域の文化芸術活動の支援のみならず、文化芸術団体や文化施設の運営等に対し、企業等の民間事業者に対して支援協力を求めている、確実に資金を調達するような仕組みづくりをする。  
 ②「内子座とおき友の会」といった内子座を愛するファンクラブのような存在を参考に、企業に限らず個人においても内子町のファンとして、文化芸術に対して応援できる仕組みづくりを検討する。

実施済  
 実施中  
 未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)

(令和3年度)

(令和4年度)

(令和5年度)

(令和6年度)

国・県等の補助金や助成金の活用はしているが、資金調達のための仕組みづくり等については、具体的な検討には至っていない。

国・県等の補助金や助成金の活用はしているが、資金調達のための仕組みづくり等については、具体的な検討には至っていない。

国・県等の補助金や助成金の活用、企業からの支援協力は受けているが、資金調達のための仕組みづくり等については、具体的な検討には至っていない。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
 概ね計画どおり進捗している  
 計画どおり進捗していない

委員会での分科会を設けるなどして、具体的に協議する場所を設ける。

状況を示す写真や資料等

1. 国・県等の公的補助金や助成金利用状況  
 ・えひめの未来チャレンジ支援事業/愛媛県  
 ・愛媛県市町振興協会補助金/市町振興協会  
 ・愛媛県文化協会助成金/愛媛県文化協会

2. その他の資金調達状況

・チケット売上  
 ・友の会会費  
 ・内子座スポンサー幟15件  
 ・企業協賛: チケット買取、協賛金、タオル作成販売、ポスター作成販売

## 内子町文化創造事業実行委員会における意見

評価対象年度	令和4年度
・意見	
意見が出された会議等の名称: 令和4年度第3回内子町文化創造事業実行委員会	
会議等の開催日時: 令和5年3月22日(水)19時~21時 ※上記の他、委員から別途に意見を募った。	
(意見の概要) ・行政の計画であることが前提であるが、同じ方向を見ているという視点で、民間の取組事例も掲載していく。 ・素晴らしくまとめられたシート。紙媒体はいい。要所に写真を入れられているので解りやすい。 ・文化事業の多様なステージを起案されていることにより、町民が興味を持って展開する姿が見てとれる。 ・情報をうまく受け止めて町民が新たな才能の発見や出会いにつながっていける一助となってもらえることを願う。 ・事業を評価する上で、具体的に誰とつながっているのか進捗がわかるように、事業の主催者名も明記するとよいのではないか。 ・内子の魅力が高まる手段としての「連携」は、とても重要なファクターだと思う。ここで、さらに求めたいのは、「連携」によって何がもたらされたのか、官や民、あるいは実行委員会など主にドライブしていく主催者の事業にどう「連携」でき、どのような効果をあげたのか。アンケート調査から効果を引き出すことも可能なのかもしれない。「連携」を分析していくことは、一元的な視座を多角的にして多様な人々のネットワークを創出する契機ともなるのではないか。 ・目標3戦略3「文化芸術活動を支える人材・団体の育成」は、内子座における自主公演で、音響も照明もすべてまかなえる団体は、サポートする人材の育成ができていないことではないか。それとも、自分たちだけで技術習得したから、含まれないのか？かつて、学習会を開催されたことがあったと思うが、子供への学習の機会だけでは、遠い未来に期待できないかもしれないが、感性の醸成は、できるかもしれない。支える人材は、一番むつかしいのではないか。これも持続可能な環境を醸成するために戦略が必要である。	
(今後の対応方針) ・民間の取組事例として令和4年度は4件掲載している。今後も事例を紹介していく。 ・可能な範囲で主催者等を明記する。 ・「連携」について、さらに意識して取り組んでいく。 ・「文化芸術活動を支える人材・団体の育成」について、戦略的に取り組んでいけるよう手段を考えていく。	